

# 大腸癌(進行・再発) 1st, 2nd Line

# FOLFIRI療法

( ) クール目

(分割投与)

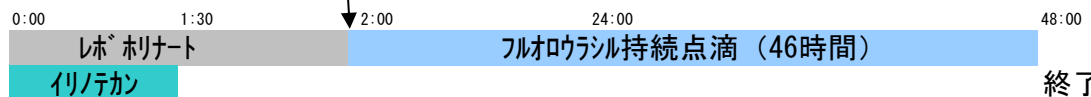
患者ID : @PATIENTID

患者氏名 : @PATIENTNAME

身長 (cm)	体重 (kg)	体表面積 (m <sup>2</sup> )
\$HEIGHT01_Doc	HEIGHT01_D	#VALUE!

投与スケジュール: 1クール14日。DAY 1に点滴施行。48時間。

フルオロウラシル急速 (15分以内)



使用基準: class A (2回目以降class B)  
※ UGT1A1遺伝子多型検査を考慮

### 《使用薬剤》

イリノテカン (CPT-11): (イリノテカン) 40mg/2mL/V、100mg/5mL/V

レボホリナート (I-LV): (レボホリナート) 25mg、100mg/V

フルオロウラシル: フルオロウラシル注 (250mg/5mL、1000mg/20mL)

投与量:

薬剤	標準投与量	計算値 (mg)	投与量 (mg)
イリノテカン	150 mg/m <sup>2</sup>	#VALUE!	
レボホリナート	200 mg/m <sup>2</sup>	#VALUE!	
フルオロウラシル(急速)	400 mg/m <sup>2</sup>	#VALUE!	
フルオロウラシル(持続)	2400 mg/m <sup>2</sup>	#VALUE!	

<< タイムスケジュール: 治療開始時刻を0:00とします。 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

1月1日 (金)

メイン 側管

- 0時00分 ① 生理食塩液50mL + グラニセロン1A + デキサート13.2mg (6.6mg × 2V)  
15分で点滴静注
- 0時15分 ② 生理食塩液 250mL + イリノテカン **mg**  
③と同時に90分で点滴静注
- ③ 生理食塩液 250mL + レボホリナート注 **mg**  
側管から②と同時に2時間で点滴静注
- 2時15分 ④ 生理食塩液 40mL + フルオロウラシル注 **mg**  
全開 (15分以内) で急速静注 0.00 mL
- ⑤ 生理食塩液 500mL + フルオロウラシル注 **mg**  
23時間で点滴静注 0.00 mL

1月2日 (土)

- 1時15分 ① 生理食塩液 500mL + フルオロウラシル注 **mg**  
23時間で点滴静注 0.00 mL

1月3日 (日)

- 0時15分 ① 生理食塩液 50mL (フラッシュ)  
フラッシュ

### REFERENCE

Christophe Tournigand, Thierry Andre, Emmanuel Achille, et al: J clin oncol Cancer 22: 229-237, 2004  
FOLFIRI followed by FOLFOX6 or the reverse sequence in advanced colorectal cancer: A randomized GERCOR study.

第9回化学療法プロトコール審査委員会承認: 2009年8月6日、更新: 2016年12月12日